

# Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) のアンチスパム エンジンの主な機能は何ですか。

Cisco Anti-Spamは、世界中の幅広い脅威を阻止できます

- スпам、フィッシング、ゾンビによる攻撃、および新しく進化する脅威を含む既知の脅威を特定する目的で構築
- EメールとWebレピュテーションシステムの両方を組み合わせて混合型の脅威を検出する唯一のソリューション。コンテンツベースの技術とは異なり、これらのレピュテーションシステムは言語に依存しません。
- 世界最大のEメールおよびWebトラフィック監視ネットワークであるSender Baseへのリアルタイムアクセスにより、新しい脅威が発生するとすぐに特定されます。
- 経験豊富なセキュリティ専門家のチームによって設計および維持されます。アジア、ヨーロッパ、およびラテンアメリカの現地調査スタッフが、システムのテストとトレーニングに貢献しています
- コンテンツ指向の技術とコンテンツに依存しない技術を組み合わせたシスコ独自のコンテキスト適応型スキャンエンジン(CASE)を採用し、狭いメッセージコンテキストに基づく誤分類を回避します。
- Threat Operations Centerにより24時間365日体制でサポートされ、クローズドループメッセージ分析が可能です。

Cisco Anti-Spamは管理上のオーバーヘッドをゼロにします

- 使いやすいGUIを使用して、セットアップと忘れを行います。
- 継続的なチューニング、トレーニング、フィルタの書き込みは不要
- エンドユーザは、メッセージを手動で確認するのではなく、コアビジネスに集中できます。

Cisco Anti-Spamは、業界をリードするパフォーマンスを提供します

- シスコは、特許出願中の早期終了アルゴリズムを使用してルールの実行順序を動的に更新し、不要なスキャンを排除します。
- シスコは、ネットワーク対応スコアを使用して可能な限り多くの分析をネットワーククラウドにプッシュし、オンボックスの処理要件を減らします。
- 複数の脅威に対してメッセージが1回スキャンされるため、アプライアンス全体のスループットが最適化されます。